

藤沢中学校 教科名 (国語・数学・英語)

「藤中検定」と「大学生サポート」

1 ねらい

基礎基本の未定着が原因で授業内容の理解が遅れてしまう生徒は、学習に対する意欲が低下し、さらに授業の理解が遅れてしまうという悪循環に陥ってしまっていることが考えられる。こうした生徒を支援するとともに、全生徒に基礎基本の定着の必要性・重要性を認識させ、学習に意欲的に取り組もうとする心情を育成することをねらいとする。

2 取組概要

(1) 「藤中検定」【別添資料 1】

- ア 月 2 回程度、年間計画に位置づけて実施する
- イ 問題は、国語、数学、英語の基礎的な内容とする
- ウ 予め練習問題を渡し、家庭学習を促す
- エ 合格点に達しなかった生徒は、放課後再テストを行う
- オ 全員が合格し、達成感を持たせて終了する



藤中検定

(2) 「大学生サポート」

- ア 埼玉工業大学の学生にサポート学生として協力を得る
- イ 「藤中検定」後の補習を援助していただく
- ウ 定期テスト前の学習会を援助していただく



大学生補習風景

3 成果

- 「藤中検定」は、昨年度試験的に実施して、問題の難易度や実施後の処理についての確認を行った。補習後、再試験に合格できた生徒の表情は明るく、検定から補習・再試験という取り組みの有効性がある程度確認できたことで、本年度本格実施に踏み切った。実行委員会や部活動などとの兼ね合いなど、今後検討しなければならない課題もあるが、当初の目的はある程度達成できているものと考えている。
- 「大学生サポート」も、昨年度からの取り組みである。定期テスト前の学習会に生徒の質問をマンツーマンで受けていただくことを目的にお願いをした。本年度は、定期テスト前の学習会の援助に加えて「藤中検定」後の補習にも援助していただいている。はじめは戸惑いも見えたが、次第に生徒との距離も近くなり質問のやりとりもスムーズになってきた。
- 本年度本格的に始めた「藤中検定」と「大学生サポート」の取り組みであるので、目に見える大きな成果はまだないが、今後継続していくことで、当初の目標が十分に達成できることを期待している。

【別添資料1】

「藤中検定」

(1) 目的

- ・基礎・基本を身につけさせる。
- ・学習への興味関心を高める。
- ・学習に対し意欲的に取り組めるようにする。**(やればできる)**
- ・家庭学習への習慣を身につける。

(2) 日程

- ・木曜日（原則として）

テスト実施	朝	8：20～8：30
再テスト	放課後	4：10～4：30
- 課題配布は、1週間前



(3) 方法

- ・事前に課題を出し（1週間前までに）、その中から出題する。
- ・朝自習（8：20～30）の10分間でテスト・採点をする。
- ・担任は、テストを回収、点数を名簿に記録する。（学習係、学習班等が行ってもよい）
- ・テストは、チェックをした後、返却しファイルする。（ファイルは教室保管）
- ・名簿は、学習担当教師に提出する。
- ・放課後、不合格（基準点に達しなかった生徒）は再テストを受ける。
- ・再テストの場所は、学年ごとに場所を設ける。（後で連絡をします。）
（例）1年：理科室 2年：少人数教室 3：学習くらぶ室
- ・合格者は合格カードに各級合格ごとに「合格シール（または、印）」を貼る。

(4) 問題の内容

- ・教科は、国語・数学・英語を行い、教科ごとにまとまった期間実施する。
- ・5級から始まり1級までとする。
- ・出題内容は各学年ごとに、学習状況に応じたものとする。
- ・前半は、基本的な内容を中心とし、後半は、ステップアップできるようにする。
- ・最終的には、全員が合格**(100%合格)**できるようにする。

(5) 配点と判定

- ・100点満点とする。
- ・配点は、問題によって1問10点または、5点とする。
- ・80点以上は合格、80点未満は不合格とする。

(6) 実施の流れ

時間	流れ	取り組み
8:19 8:20 8:28 ~8:30	<ul style="list-style-type: none"> 問題配布テスト開始 テスト開始 テスト終了 テスト自己採点 テスト回収。 	<ul style="list-style-type: none"> 席は通常の席で行う。時間は8分間とする。 終了時間は放送を入れる。 黒板に解答を貼って、自己採点させる。 回収したテストはチェックをし返却、ファイルに保管させる。
	<ul style="list-style-type: none"> 点数記入 再テスト者の確認 (学習担当) 再テスト者に連絡 再テストの場所を確認 	<ul style="list-style-type: none"> 名簿に点数を記入し、各学習担任に提出する。 再テスト者を確認 (担任→学年学習担当) 再テストの生徒に連絡する。 場所は、学年ごとに指定された場所で行う。
放課後	<ul style="list-style-type: none"> 再テスト実施 全学年合同 学習くらぶ室 <ul style="list-style-type: none"> 1年: 2年: 3年: 終了 	<ul style="list-style-type: none"> 担当は、学年の学習担当者を中心に、学年ごとに決めて行う。 再テストも同じ問題を行う。 合格できるように練習をしたからテストを受けてもよい。

(7) 年間の位置付け

・各教科とも前後半に分けて実施

	級	国語	数学	英語
前	5	4月28日(木)	6月9日(木)	9月9日(金)
	4	5月19日(木) 家庭訪問	6月30日(木)	9月15日(木)
	3	5月26日(木)	7月14日(木)	10月7日(金)
後	2	10月20日(木)	11月17日(木) 教育相談	12月1日(木)
	1	10月27日(木)	11月24日(木) 教育相談	12月15日(木)